

第36回 全国中学校ソフトボール大会 大会速報

【男子1回戦】 A球場(松山中央公園北) 第4試合 横須賀学院中学校(神奈川県) VS 古川東中学校(宮城県)

横須賀学院中 継投でリードを守りきる!!

さわやか古川東中 全力プレーで観衆を魅了!



<横須賀学院中 リリーフで好投した小森投手>



<古川東中 2塁打を打った高橋賢多選手>

平成26年8月19日(火) 15:20~17:37 球審:後藤 一塁:近藤 二塁:白石 三塁:神野

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
横須賀学院中学校(神奈川県)	8	0	1	0	1	0	2			12
古川東中学校(宮城県)	2	2	0	0	0	0	0			4

【バッテリー】 <先攻>(横) ○内野 正隆、小森 佳佑 - 堀 蓮殊
<後攻>(古) ●紺野 大将、伊場野 択翔 - 高橋 賢多

【長 打】 <本塁打>
<三塁打> 堀 蓮殊(横)
<二塁打> 高橋 賢多(古)、笠谷 大輝(古)、村山 巧(横)

【戦 評】

礼儀正しく中学生らしい好チーム同士の対戦となった第4試合。先攻の横須賀学院中は、初回制球に苦しむ古川東中エース紺野から6四球を選び、5番武久、8番高橋のヒットをからめて大量8点を奪う。全く動じない古川東中はその裏、3番高橋賢、4番笠谷の連続二塁打など、積極的な攻撃で2点を返す。その後両チーム得点を加えたが、横須賀学院中が継投でリードを守ると、7回には堀、武久、村山の3連打で突き放し、勝利した。

古川東中は、全選手に明るく声をかけ続ける青年監督に鼓舞されながら、最後まで全力プレーを披露した。

【勝者インタビュー】

監督談

相手投手の投球を見て、少し待球作戦でいきました。継投はいつもの作戦で、今日も成功だったと思います。今日の反省を生かして次戦も戦いたいです。

主将談

初回到8点取りましたが、大量リードしたと考えず、気を緩めずに戦いました。攻撃が少し単調になったことが反省です。次は打線がつながるようにしたいです。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!